



新たに 36 人の若者が消防団員に

平成 26 年度町消防団新班長および新入団員任命式

役場大会議室で 4 月 6 日、町消防団任命式が行われ、早田哲也団長から新班長 33 人、新入団員 36 人へ任命書が交付されました。新入団員を代表して宮田司団員(古閑)が「法令を遵守し、忠実に消防の義務を遂行します」と宣誓しました。

団員に対し住永町長は「町民の生命財産を守るため、たえず訓練に励んでほしい。活動に期待する」と激励しました。

式終了後、団員らは熊本市益城西原消防署に場所を移し、訓練を実施。同署員から、初期救命手当ての「AED 操作法」や規律訓練、ホースの取り扱い方などの講習を受けました。



早田団長に新入団員を代表して宣誓をする宮田団員



立地協定書に調印する木原代表取締役(写真左)と住永町長

株式会社木原食肉生業と立地協定締結

物流を視野に入れて熊本市から本社移転

本社機能を有した畜産物加工工場を第二空港線沿いグランメッセ北側に新設するため 4 月 7 日、株式会社木原食肉生業(木原孝之代表取締役)が町と立地協定を結びました。

熊本市から本社移転になる今回の協定について、住永町長は「益城 IC や空港も近く、物流には絶好の立地。しっかり応援させていただきたい」と話し、木原代表取締役は「衛生管理を徹底して行き、『新鮮』を家庭に届けたい。町内企業として地域貢献に努めていきたい」と応えました。

また、今回の協定で町内の新規雇用も見込まれています。

加藤清正と一騎打ちした武将弾正を偲ぶ

木山城趾公園の高台で開催される毎年恒例の弾正祭

木山城趾公園で 4 月 6 日、弾正祭が行われ、約 200 人の来場者で賑わいました。弾正保存会(増永信喜会長)が主催するこの祭りは、加藤清正と一騎打ちをした武将木山弾正を偲び、その歴史を後世に伝えようと、毎年開催されています。

特設されたステージでは、弾正太鼓や日本舞踊などが披露され、周囲のテントでは弁当やポテト、ポップコーンなどが販売されました。会場を訪れた矢野繁子さん(安永 3 町内)は「主人がひょっとこ踊りを披露するので孫と一緒に見に来ました」と祭りを楽しんでいました。



特設ステージで披露された多彩な出し物で賑わう会場



矢野繁子さん



木原孝之代表取締役



宮田 司団員

thank you for talking!!

インタビューありがとうございました